



2019年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年1月30日

上場会社名 株式会社きんでん

上場取引所 東

コード番号 1944 URL <http://www.kinden.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 前田 幸一

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員経理部長 (氏名) 錦織 和昭

TEL 06-6375-6000

四半期報告書提出予定日 2019年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	331,331	0.5	20,131	4.4	22,216	5.2	14,573	3.9
2018年3月期第3四半期	329,740	6.7	19,281	2.4	21,120	2.1	14,023	2.3

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 7,896百万円 (68.9%) 2018年3月期第3四半期 25,353百万円 (63.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	67.17	
2018年3月期第3四半期	64.64	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	576,795	434,074	75.1
2018年3月期	600,925	433,227	71.9

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 432,957百万円 2018年3月期 432,067百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		13.00		15.00	28.00
2019年3月期		14.00			
2019年3月期(予想)				14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	518,000	3.5	38,000	1.6	40,000	0.9	27,000	8.4	124.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.9「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年3月期3Q	218,141,080 株	2018年3月期	218,141,080 株
------------	---------------	----------	---------------

期末自己株式数

2019年3月期3Q	1,189,430 株	2018年3月期	1,187,853 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2019年3月期3Q	216,952,847 株	2018年3月期3Q	216,956,771 株
------------	---------------	------------	---------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によりこれらの予想数値と異なる場合があります。

(参考) 個別業績予想

2019年3月期の個別業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	450,000	2.4	32,000	△1.6	36,500	4.8	24,500	△6.5	112.93

(注)直近に公表されている個別業績予想からの修正の有無：有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
四半期連結損益計算書（第3四半期連結累計期間）	P. 7
四半期連結包括利益計算書（第3四半期連結累計期間）	P. 8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 9
(追加情報)	P. 9
3. (参考) 個別財務諸表	P. 10
(1) 四半期個別貸借対照表	P. 10
(2) 四半期個別損益計算書（第3四半期累計期間）	P. 12
4. (参考) 個別業績の概要	P. 13~16

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景に、設備投資の増加や個人消費に持ち直しの動きが見られ、緩やかな回復基調が続きました。

建設業界におきましては、民間設備投資を中心に堅調に推移し、東京オリンピック・パラリンピック関連事業や再開発事業などの大型工事が本格化する一方、技能労働者の不足や資材価格の上昇により、経営環境に厳しさが残りました。

このような景況下、当社グループは2017年度から2020年度までの4年間の中期経営計画を策定し、強い事業基盤の確立、更なる生産性向上、労働環境の改善と従業員の満足度向上を図るべく、事業活動を展開しております。

その結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績につきましては、

完成工事高	3,313億3千1百万円(前年同期比 0.5%増)
営業利益	201億3千1百万円(前年同期比 4.4%増)
経常利益	222億1千6百万円(前年同期比 5.2%増)
親会社株主に帰属する四半期純利益	145億7千3百万円(前年同期比 3.9%増)

となりました。完成工事高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益とも前年同期実績を上回りました。

個別業績につきましては、

完成工事高	2,901億4千3百万円(前年同期比 0.1%減)
営業利益	170億7千4百万円(前年同期比 1.6%増)
経常利益	199億6千5百万円(前年同期比 4.5%増)
四半期純利益	134億8千4百万円(前年同期比 4.0%増)

となりました。完成工事高はほぼ前年同期並みとなり、営業利益、経常利益、四半期純利益は前年同期実績を上回りました。

(個別の完成工事高)

完成工事高は、前年同期より2億2千3百万円減少し2,901億4千3百万円(前年同期比0.1%減)となりました。

得意先別は、関西電力が前年同期より16億円増加し471億2千6百万円(前年同期比3.5%増)、関西電力グループが前年同期より15億4千6百万円減少し111億4千万円(前年同期比12.2%減)となり、一般得意先は前年同期より2億7千8百万円減少し2,318億7千6百万円(前年同期比0.1%減)となりました。

工事種別は、配電工事が前年同期より24億4千5百万円増加し432億3千6百万円(前年同期比6.0%増)、一般電気工事が前年同期より20億3千5百万円増加し1,870億5千6百万円(前年同期比1.1%増)、情報通信工事が前年同期より7億6千9百万円減少し262億1千7百万円(前年同期比2.9%減)、環境関連工事が前年同期より36億5千4百万円減少し185億8千1百万円(前年同期比16.4%減)、電力その他工事が前年同期より2億8千万円減少し150億5千2百万円(前年同期比1.8%減)となりました。配電工事の増加の主な要因は、関西電力の工事量が増加したこと、一般電気工事の増加の主な要因は、事務所ビル等が減少したものの、工場等が増加したこと、情報通信工事の減少の主な要因は、携帯電話関連等が増加したものの、計装工事、LAN工事等が減少したこと、環境関連工事の減少の主な要因は、商業・娯楽施設等が減少したこと、電力その他工事の減少の主な要因は、架空送電工事、地中送電工事等が減少したことによります。

(個別の受注工事高)

受注工事高は前年同期より303億7千5百万円増加し3,801億9千万円(前年同期比8.7%増)となりました。

得意先別は、関西電力が前年同期より64億7千5百万円増加し535億2千万円(前年同期比13.8%増)となり、関西電力グループが前年同期より4億3千6百万円減少し133億8千8百万円(前年同期比3.2%減)となりました。一般得意先は、前年同期より243億3千5百万円増加し3,132億8千1百万円(前年同期比8.4%増)となりました。

工事種別は、配電工事が前年同期より46億6千9百万円増加し474億2千6百万円(前年同期比10.9%増)、一般電気工事が前年同期より138億8千万円増加し2,420億2千万円(前年同期比6.1%増)、情報通信工事が前年同期より52億9千6百万円増加し373億7千万円(前年同期比16.5%増)、環境関連工事が前年同期より22億4千1百万円増加し282億4千8百万円(前年同期比8.6%増)、電力その他工事が前年同期より42億8千6百万円増加し251億2千4百万円(前年同期比20.6%増)となりました。配電工事の増加の主な要因は、関西電力の工事量が増加したこと、一般電気工事の増加の主な要因は、物流施設等が減少したものの事務所ビル、工場等が増加したこと、情報通信工事の増加の主な要因は、携帯電話関連やCATV設備等が増加したこと、環境関連工事の増加の主な要因は、工場等が増加したこと、電力その他工事の増加の主な要因は、架空送電工事、発・変電所工事等が増加したことによります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ201億5千7百万円減少し、3,440億9千3百万円(前年度末比5.5%減)となりました。減少の主なものは、受取手形・完成工事未収入金等で、工事代金の回収が順調に進んだことが要因です。手元資金(現金預金及び有価証券)は、41億8千6百万円増加し、1,520億6千3百万円となりました。手元資金の増加は、売上債権の回収が、仕入債務や法人税、配当金の支払い等の支出を上回ったことが主な要因です。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ39億7千2百万円減少し、2,327億1百万円(前年度末比1.7%減)となりました。有形固定資産は、11億5千7百万円減少し、976億7千7百万円となりました。新規取得及び除売却に特に大きなものはなく、減価償却費が有形固定資産の取得額を上回ったことが主な要因です。投資その他の資産は、前連結会計年度末に比べ28億8百万円減少し、1,329億9千万円となりました。投資有価証券の時価の下落による減少が主な要因です。

これらの結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ241億3千万円減少し、5,767億9千5百万円(前年度末比4.0%減)となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ218億5千万円減少し、1,146億1千7百万円(前年度末比16.0%減)となりました。減少の主な要因は、材料費等の仕入債務の支払いが進んだことによる支払手形・工事未払金等の減少と、法人税等の支払いによる未払法人税等の減少によります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ31億2千6百万円減少し、281億2百万円(前年度末比10.0%減)となりました。投資有価証券の時価の下落による繰延税金負債の減少が主な要因です。

これらの結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ249億7千7百万円減少し、1,427億2千万円(前年度末比14.9%減)となりました。

(純資産)

株主資本は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加、株主配当による減少等の結果、前連結会計年度末と比べ75億8千7百万円増加し、4,034億4千5百万円となりました。

その他の包括利益累計額は、その他有価証券評価差額金が投資有価証券の時価の下落により減少したこと等により、前連結会計年度末と比べ66億9千7百万円減少し、295億1千1百万円となりました。

また、非支配株主持分は11億1千6百万円となりました。

これらの結果、純資産は、前連結会計年度末に比べ8億4千6百万円増加し、4,340億7千4百万円(前年度末比0.2%増)となりました。なお、自己資本比率は、前連結会計年度末より3.2ポイント上昇し、75.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の連結業績予想につきましては、個別業績において主に一般電気工事及び配電工事の完成工事高が増加する見込みとなったため、2018年4月26日に発表しました2019年3月期の通期連結業績予想を下表のとおり修正いたします。

2019年3月期通期 連結業績予想数値の修正(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	500,000	36,000	38,000	26,000	119.84
今回修正予想(B)	518,000	38,000	40,000	27,000	124.45
増減額(B-A)	18,000	2,000	2,000	1,000	—
増減率(%)	3.6	5.6	5.3	3.8	—
(参考)前期実績 (2018年3月期)	500,700	38,618	40,383	29,478	135.87

(参考)

2019年3月期通期 個別業績予想数値の修正 (2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	430,000	30,000	33,000	22,000	101.40
今回修正予想(B)	450,000	32,000	36,500	24,500	112.93
増減額(B-A)	20,000	2,000	3,500	2,500	—
増減率(%)	4.7	6.7	10.6	11.4	—
(参考)前期実績 (2018年3月期)	439,641	32,525	34,813	26,206	120.79

2019年3月期通期 個別受注工事高予想数値の修正 (2018年4月1日～2019年3月31日)

	受注工事高
	百万円
前回発表予想(A)	450,000
今回修正予想(B)	470,000
増減額(B-A)	20,000
増減率(%)	4.4
(参考)前期実績 (2018年3月期)	448,740

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	45,876	42,063
受取手形・完成工事未収入金等	199,744	160,339
有価証券	102,000	110,000
未成工事支出金	12,781	27,084
材料貯蔵品	1,168	1,177
その他	4,812	5,379
貸倒引当金	△2,132	△1,951
流動資産合計	364,250	344,093
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	91,287	91,885
機械・運搬具	38,945	39,835
工具器具・備品	10,700	11,031
土地	57,766	57,397
建設仮勘定	23	101
減価償却累計額	△99,888	△102,574
有形固定資産合計	98,834	97,677
無形固定資産		
投資その他の資産	2,041	2,033
投資その他の資産		
投資有価証券	129,157	127,237
繰延税金資産	879	950
その他	6,721	5,764
貸倒引当金	△960	△961
投資その他の資産合計	135,798	132,990
固定資産合計	236,674	232,701
資産合計	600,925	576,795

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	68,764	52,824
短期借入金	16,240	16,490
未払法人税等	8,838	4,156
未成工事受入金	14,017	19,493
工事損失引当金	534	398
完成工事補償引当金	510	611
役員賞与引当金	195	—
その他	27,367	20,643
流動負債合計	136,468	114,617
固定負債		
繰延税金負債	4,652	1,921
役員退職慰労引当金	297	187
退職給付に係る負債	25,923	25,726
その他	356	266
固定負債合計	31,229	28,102
負債合計	167,698	142,720
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,411	26,411
資本剰余金	29,623	29,247
利益剰余金	340,873	348,840
自己株式	△1,049	△1,052
株主資本合計	395,858	403,445
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	42,857	35,967
為替換算調整勘定	△343	△605
退職給付に係る調整累計額	△6,304	△5,849
その他の包括利益累計額合計	36,209	29,511
非支配株主持分	1,159	1,116
純資産合計	433,227	434,074
負債純資産合計	600,925	576,795

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
完成工事高	329,740	331,331
完成工事原価	273,997	274,013
完成工事総利益	55,742	57,318
販売費及び一般管理費	36,461	37,187
営業利益	19,281	20,131
営業外収益		
受取利息	180	218
受取配当金	1,430	1,571
不動産賃貸料	171	140
持分法による投資利益	70	63
為替差益	83	257
その他	302	386
営業外収益合計	2,238	2,639
営業外費用		
支払利息	153	149
特別弔慰金	56	62
その他	190	341
営業外費用合計	399	553
経常利益	21,120	22,216
特別利益		
固定資産売却益	68	39
投資有価証券売却益	—	20
会員権売却益	0	1
関係会社清算益	—	22
特別利益合計	68	83
特別損失		
固定資産売却損	17	1
固定資産除却損	34	44
減損損失	1	265
投資有価証券売却損	—	0
投資有価証券評価損	0	22
会員権評価損	8	0
特別損失合計	62	334
税金等調整前四半期純利益	21,126	21,965
法人税等	7,168	7,359
四半期純利益	13,958	14,605
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△64	32
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,023	14,573

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	13,958	14,605
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,957	△6,890
為替換算調整勘定	△331	△273
退職給付に係る調整額	768	455
その他の包括利益合計	11,394	△6,709
四半期包括利益	25,353	7,896
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	25,395	7,875
非支配株主に係る四半期包括利益	△42	21

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用算定方法)

税金費用の算定については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

3. (参考) 個別財務諸表

(1) 四半期個別貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	18,810	15,310
受取手形	4,281	3,713
電子記録債権	35,283	27,543
完成工事未収入金	140,348	111,911
有価証券	102,000	110,000
未成工事支出金	11,391	22,783
材料貯蔵品	721	845
その他	3,318	3,445
貸倒引当金	△2,088	△1,860
流動資産合計	314,067	293,693
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	81,982	82,353
機械・運搬具	21,110	22,066
工具器具・備品	9,421	9,666
土地	55,444	55,070
建設仮勘定	18	72
減価償却累計額	△85,121	△86,820
有形固定資産合計	82,855	82,408
無形固定資産		
借地権	116	116
電話加入権	148	148
ソフトウェア	1,549	1,594
無形固定資産合計	1,815	1,859
投資その他の資産		
投資有価証券	122,174	120,766
関係会社株式	7,832	9,292
長期貸付金	15	13
関係会社長期貸付金	16,935	16,828
破産更生債権等	—	3
長期前払費用	123	127
その他	4,667	3,617
貸倒引当金	△893	△895
投資その他の資産合計	150,855	149,755
固定資産合計	235,526	234,023
資産合計	549,593	527,716

(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,760	2,051
工事未払金	58,132	43,662
短期借入金	15,210	16,260
未払金	7,535	7,120
未払費用	12,258	6,366
未払法人税等	7,612	3,821
未成工事受入金	9,838	13,062
工事損失引当金	530	398
完成工事補償引当金	225	383
役員賞与引当金	86	—
その他	5,809	6,125
流動負債合計	118,998	99,252
固定負債		
繰延税金負債	7,099	4,129
退職給付引当金	15,654	16,147
その他	917	860
固定負債合計	23,670	21,137
負債合計	142,669	120,389
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,411	26,411
資本剰余金		
資本準備金	29,657	29,657
その他資本剰余金	0	0
資本剰余金合計	29,657	29,657
利益剰余金		
利益準備金	6,602	6,602
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	326	326
別途積立金	274,400	293,400
繰越利益剰余金	28,666	16,860
利益剰余金合計	309,996	317,189
自己株式	△1,049	△1,052
株主資本合計	365,016	372,206
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	41,908	35,120
評価・換算差額等合計	41,908	35,120
純資産合計	406,924	407,326
負債純資産合計	549,593	527,716

(2) 四半期個別損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)
完成工事高	290,367	290,143
完成工事原価	241,911	240,692
完成工事総利益	48,456	49,451
販売費及び一般管理費	31,653	32,377
営業利益	16,803	17,074
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,279	2,966
その他	365	361
営業外収益合計	2,645	3,328
営業外費用		
支払利息	151	147
その他	184	289
営業外費用合計	336	437
経常利益	19,111	19,965
特別利益	65	83
特別損失	59	334
税引前四半期純利益	19,117	19,714
法人税等	6,155	6,229
四半期純利益	12,961	13,484

(注) 開示した四半期個別財務諸表は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

4. (参考) 個別業績の概要

(1) 2019年3月期第3四半期の個別業績(2018年4月1日~2018年12月31日)

①個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	290,143	△0.1	17,074	1.6	19,965	4.5	13,484	4.0
2018年3月期第3四半期	290,367	6.9	16,803	8.1	19,111	6.7	12,961	7.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	62.16	-
2018年3月期第3四半期	59.74	-

②個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第3四半期	527,716	407,326	77.2	1,877.50
2018年3月期	549,593	406,924	74.0	1,875.63

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 407,326百万円 2018年3月期 406,924百万円

(2) 受注工事高、完成工事高及び手持工事高

(単位：百万円)

項 目	前第3四半期累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)		増 減 (△)
	金額	%	金額	%	
期首手持工事高	320,046		329,145		9,098
期中受注工事高	349,815		380,190		30,375
合 計	669,861		709,335		39,474
内完成工事高	290,367		290,143		△223
差引手持工事高	379,494		419,192		39,698

(3) 得意先別受注工事高及び完成工事高

①受注工事高

(単位：百万円)

得 意 先	前第3四半期累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)		増 減 (△)	
	金額	%	金額	%	金額	%
関西電力(株)	47,044	13.4	53,520	14.1	6,475	13.8
関西電力グループ	13,824	4.0	13,388	3.5	△436	△3.2
一般得意先	288,945	82.6	313,281	82.4	24,335	8.4
合 計	349,815	100.0	380,190	100.0	30,375	8.7

②完成工事高

(単位：百万円)

得 意 先	前第3四半期累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)		増 減 (△)	
	金額	%	金額	%	金額	%
関西電力(株)	45,525	15.7	47,126	16.3	1,600	3.5
関西電力グループ	12,686	4.4	11,140	3.8	△1,546	△12.2
一般得意先	232,155	79.9	231,876	79.9	△278	△0.1
合 計	290,367	100.0	290,143	100.0	△223	△0.1

(4) 工事種別受注工事高及び完成工事高

①受注工事高

(単位：百万円)

工事種別	前第3四半期累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)		増減(△)	
	金額	%	金額	%	金額	%
配電工事	42,756	12.2	47,426	12.5	4,669	10.9
一般電気工事	228,140	65.2	242,020	63.7	13,880	6.1
情報通信工事	32,073	9.2	37,370	9.8	5,296	16.5
環境関連工事	26,006	7.4	28,248	7.4	2,241	8.6
電力その他工事	20,837	6.0	25,124	6.6	4,286	20.6
合計	349,815	100.0	380,190	100.0	30,375	8.7

②完成工事高

(単位：百万円)

工事種別	前第3四半期累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)		増減(△)	
	金額	%	金額	%	金額	%
配電工事	40,790	14.0	43,236	14.9	2,445	6.0
一般電気工事	185,021	63.7	187,056	64.5	2,035	1.1
情報通信工事	26,987	9.3	26,217	9.0	△769	△2.9
環境関連工事	22,235	7.7	18,581	6.4	△3,654	△16.4
電力その他工事	15,333	5.3	15,052	5.2	△280	△1.8
合計	290,367	100.0	290,143	100.0	△223	△0.1

(5) 工事種別手持工事高

(単位：百万円)

工事種別	前第3四半期末 (2017年12月31日)		当第3四半期末 (2018年12月31日)		増減(△)	
	金額	%	金額	%	金額	%
配電工事	9,097	2.4	11,374	2.7	2,277	25.0
一般電気工事	298,535	78.7	321,822	76.8	23,287	7.8
情報通信工事	14,673	3.9	19,601	4.7	4,927	33.6
環境関連工事	27,460	7.2	31,876	7.6	4,416	16.1
電力その他工事	29,727	7.8	34,517	8.2	4,789	16.1
合計	379,494	100.0	419,192	100.0	39,698	10.5

(6) 2019年3月期(2018年4月1日~2019年3月31日)受注工事高及び完成工事高予想

①得意先別

(単位:百万円)

得意先	受注工事高		完成工事高	
	金額	%	金額	%
関西電力㈱	68,000	14.5	65,000	14.4
関西電力グループ	17,000	3.6	16,000	3.6
一般得意先	385,000	81.9	369,000	82.0
合計	470,000	100.0	450,000	100.0

②工事種別

(単位:百万円)

工事種別	受注工事高		完成工事高	
	金額	%	金額	%
配電工事	63,000	13.4	62,000	13.8
一般電気工事	302,000	64.2	291,000	64.7
情報通信工事	45,000	9.6	45,000	10.0
環境関連工事	32,000	6.8	28,500	6.3
電力その他工事	28,000	6.0	23,500	5.2
合計	470,000	100.0	450,000	100.0

(注) 1. (3)、(6)の関西電力グループには、関西電力㈱は含んでいません。

2. (6)の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によりこれらの予想数値と異なる場合があります。

以上